

令和5年度 環境活動スタート事業

1 実施校

相馬市立中村第一中学校（1学年）

2 実施日

令和5年7月7日（金曜日）

3 内容

「国がなくなる?! キリバス共和国と地球温暖化」をテーマに、一般社団法人日本キリバス協会代表理事のケンタロ・オノ氏による講演会を行いました。

キリバスの歴史や現状、また、地球温暖化が及ぼす影響について、資料映像（VTR）や写真を交えながら分かりやすく説明しました。



4 講演を聞いての感想

地球温暖化により、雨がすごく降ったり、その逆にすごく降らなかったりして、水がしょっぱくなり飲めなくなったり二酸化炭素が増えたりするなど、とても細かい部分まで聞きました。私は地球温暖化がの対策として少しの取り組みでも進んでやっていきたいと思いました。

今まで地球温暖化の話聞いても自分にはあまり関係ないなと思っていたのですが、今日話を聞いて、ケンタロ・オノさんの熱いメッセージに心を打たれました。愛の反対は無関心。それを心にしまっただけでも少しでもキリバスや温暖化でやばいことになっている国に関心を持てたいです。

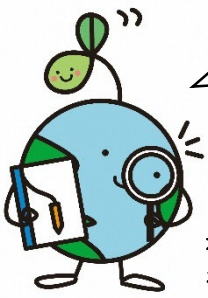
地球温暖化とはどういうものなのかを改めて考えることができました。私たち人間のちょっとした行動により苦しい思いをしているのだと感じました。食べ物を残さないなど、ちょっとした行動をとるのは大切だと思いました。

今まで世界のことをあまり考えたことはなかったけど、今回の話を聞いて、世界の環境を良くするためには一人一人のたくさんの物や人を大切にするという気持ち、行動がとても大切だと感じました。なので、これから、たくさんの人に今回聞いたことを話して、世界の環境を良くしていきたいです。

地球温暖化が島が無くなることにまで影響していることに驚きました。そしてCO2の排出量が二番目に少ないキリバスが、被害を受けていて、不公平だと思いました。

地球がもう、こんなに危機的な状況だということに驚きました。だから、同じ地球に住む者同士、呑気にポーとしていないで、命を守るために、自分ができることはどんどんやろうと思いました。私たちのふるさとの地球を守っていかうと、周りの人にも呼びかけて、明るい未来にできるといいなと思います。

地球温暖化について良くわかりました。世界の人々は貧しい中、私たちが何気なく、笑ったりしている間でも他の国の人々が命を落としていることもわかりました。私はよく海に行ってビーチバレーボールをするので、ごみを見つけたときには、拾い、少しでも地球温暖化を防げるような取り組みを、私にできることを見つけ実践していきたいです。



福島県の環境保全の
キャラクター「エコたん」

講演を聞いて、自分にもできそうだったこと、やってみようと思ったことは何かな？また、それを実践してみてどう感じたかな？

・歩ける距離は、親に頼らず歩いていこうと思いました。

塾に行くときに車では行かずに歩いて行くことができた。



・給食を残さない
・使わない部屋は電気を消す

両方とも守る事ができた。これからも環境に良い行動を自ら進んでできるようにしたい。



・自分でプラスチックを減らすように意識する

生活の中で色々なことにプラスチックを使っていることが分かった。でも意識するだけでそれを減らせることが分かったので、これからも意識していきたい。



・ごみが落ちていたらごみ箱に捨てる

前までは、あまり気づかなかったけど、ごみを拾おうと心がけると、小さなごみもちゃんと捨てるようになった。これからも地球温暖化に影響を与えないようにしようと思うようになった。



- ・地産地消を心がける
- ・水や電気使いすぎないように心がける
- ・家族にもこの話をして、家族でこのことを心がける

水や電気を無駄使いしないように、心がけてみて、何日か続けてみると習慣づいて意識しなくてもやるようになって、これからも無駄使いしないようにすることを続けたいと思いました。

